

みんな集まれ! 歴史と緑のまちえはざ 特集号

2日間で870名参加



3月7・8日、荏原第五区民集会室と大間窪小学校で実施されたイベントには、多くの参加者が集まりました。これは、荏原第五地区で活動する様々な団体にお互いの理解と交流を深めるために連合町会(主催)が呼びかけて実施したもので、多種にわたる団体と多くの参加者で賑わいました。

地震に関する地域危険度測定調査

町丁目	建物倒壊危険度	火災危険度	総合危険度
豊町1丁目	1264	25	430
豊町2丁目	374	114	118
豊町3丁目	1370	296	633
豊町4丁目	805	6	229
豊町5丁目	592	1	142
二葉1丁目	350	305	162
二葉2丁目	164	209	90
二葉3丁目	26	3	4

20.2公表(東京都5099町丁目中の順位)

連合町会としては「何をすべきか?」検討しました。表のとおり、この地区は東京都で地震発生時に、①火災危険度が1、3、6位、②総合危険度でも4位の順位が付いている地区です。そこで、さらに一步進む

よう、災害対策を取り上げました。また事前に、肌で感じるため、中越沖地震の被害地柏崎市の調査と仮設住宅を視察しました。報告者の一人唐澤さん(豊町4)からは、「命と暮らしを守るために」と題して、町会の活動紹介をし、「いざという時には声かけ合い、助け合える関係」と、災害に強い街づくりへの決意が述べられました。

青少年対策地区委員会は、毎年この時期に荏原警察署の協力を得て「自転車安全教室」を行ってきました。2日目のメイン事業となる今年は、レベルアップした中身の濃い内容にしようと、実行委員会を立ち上げて検討を重ね、3月8日を迎えるました。

まず朝一番は地域の巡回宣伝。区の安全パトロールカーに乗った小学生2人が、マイク片手に「皆さんご参加下さい」と呼びかけました。会場の大間窪小学校には女性白バイ隊が2台到着、バイクに乗つての記念写真もOKで、これには大人も大喜び。また交通安全のキャラクター「ピーポ君」が登場、出迎えから楽しいクイズまで、子どもたちの人気者となり、一緒に校庭を動き回っていました。



200人を越えて大盛況でした。

安全に・楽しく・美味しく

「第五つうしん」も資料展示

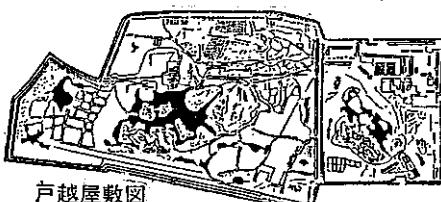
創刊から24年。10号までの幅広い取材活動で貯えた記録や資料の中から、3つのテーマに絞って展示しました。

① 戸越屋敷(現・戸越公園)
戸越(とごえ)屋敷は、寛文2年(1662)肥後藩(熊本)細川家の下屋敷として誕生、現在の豊町2丁目東中延1丁目に至る広大なものでした。展示したのは屋敷図や東庭園の模型など。見学者は、自宅の位置を屋敷と重ね合わせなどして、興味を深めていました。

② 品川用水
田畠が旱害で悩まされていた江戸時代、品川領の名主等が幕府に嘆願し、寛文9年に完成しました。玉川上水の取水口(武蔵野市境)より世田谷等を経て小山台から品川区域へ。現在水路は暗渠化し、僅かに名残りが確認できます。用水路、史跡などを展示しましたが、昔を懐かしむ方、丁度学校で学んだばかりの小学生もいました。

③ 濱海副都心線(りんかい線)
東京テレポート駅から大崎駅間の軌道ルート図、トンネル図、掘削機、工事写真などを展示。反応は「今ひとつ」でした。

★区民まつりでおなじみの「似顔絵コーナー」は大人気でした。

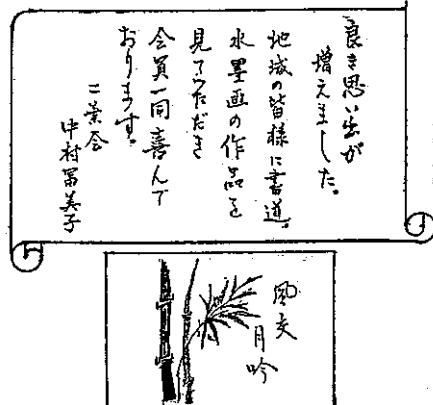


戸越屋敷園の模型は現在、荏原第五地域センターロビーに展示中です

今回のイベントには、地域で活動している様々な団体が参加しました。反省会では、何らかの形で「今後も続けていいね」との意見が多數ありました。

来年どのようになるかはともかく、各々どう取り組んだのでしょうか?

長年集会室を利用して、念願の作品展示をした《二葉会》



古文書の研究団体が、江戸期2つの講演会を開催。『江戸の災害』と『江戸のエコ』100文の錢縉(錢を一本の紐に通して束にした)の重さが実感できました。時代劇では、民衆はしいたげられているとの先入観を持っていたが、江戸の町人は、災害に遭っても陽気なことが分かりました。江戸のエコでは、九尺二間(6畳一間)の長屋の様子がよく分かり、衣服は質素でも皆笑顔で暮らしていました。

「手作りうどん」「輝快」(おやじおふくろの会)

中村富美子

二葉会
中村富美子

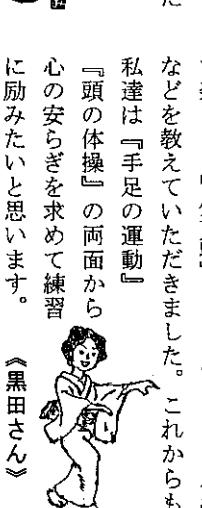
60人程が参加、小麦粉をこね、麵棒でのばし、ねかせ切るという手づくりの工程を友達・親子・またスタッフも楽しみました。今後も様々な企画で、子ども達へのメッセージを発信し続けます。

古文書の研究団体が、江戸期2つの講演会を開催。『江戸の災害』と『江戸のエコ』100文の錢縉(錢を一本の紐に通して束にした)の重さが実感できました。時代劇では、民衆はしいたげられているとの先入観を持っていたが、江戸の町人は、災害に遭っても陽気なことが分かりました。江戸のエコでは、九尺二間(6畳一間)の長屋の様子がよく分かり、衣服は質素でも皆笑顔で暮らしていました。

ゆたかクラブ(豊町2丁目)の皆さん

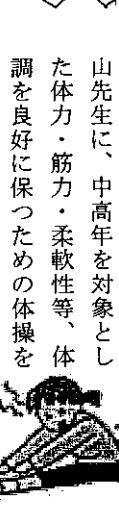
の拍手が嬉しかったです。講習会では、皆様で楽しく「品川音頭」「きよしのソーラン節」などを教えていただきました。「これからも絵手紙 日頃の勉強成果を覗いていただきくて出品しました。大勢の人から、「魚が美味しい」と嬉しい言葉を耳にしてよかったです。

『野菜がみずみずしい』と、嬉しさを耳にしてよかったです。『川さん』



折紙 数々の作品を覗いていただき、コマ作りには若いママや子ども達が多く参加。僅かな時間ですが異世代交流も出来てよかったです。

『竹内さん』
ノルティックウォーキング
クラブ「歩く」

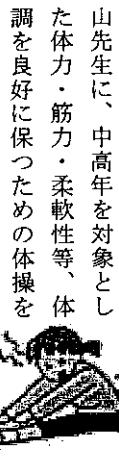


体験者は39名でした。フィンランドで発表され、身体の90%の筋肉が使われます。

ボール(ストック)を使うので、膝や腰の負担が少なく、普通のウォーキングよりも消費量が40%アップします。ダイエット効果やバランスなど、目的にあつた歩き方が楽しめます。一緒に歩きましょう!

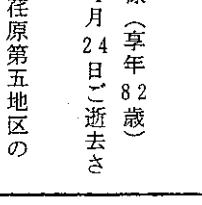
活動日:毎週水曜日・午前10時~11時
場所:しながわ中央公園(区役所前)

阿波踊り 「ゆりかもめ連」の今年初めの阿波踊りでした。鉦が鳴り、大太鼓・締太鼓が校庭に響き渡ると、自然と手足が動き出し、軽々と踊るところが出来ました。イベント参加に仲間達一同感謝です。『小林さん』



民謡部 シンポジウムで2曲踊り、皆様の拍手が嬉しかったです。講習会では、皆様で楽しく「品川音頭」「きよしのソーラン節」などを教えていただきました。「これからも絵手紙 日頃の勉強成果を覗いていただきくて出品しました。大勢の人から、「魚が美味しい」と嬉しい言葉を耳にしてよかったです。

『頭の体操』の両面から『頭の体操』の両面から心の安らぎを求めて練習に励みたいと思います。『黒田さん』



健康体操 健康への思いを最近見聞きする事が多ないので、紹介させていただきました。講師の大山先生に、中高年を対象とした体力・筋力・柔軟性等、体調を良好に保つための体操を指導していただき、20名程が参加してくれました。『岩崎さん』

編集委員の交替がありました
新任委員 土橋史江さん(豊町3丁目)
退任 松繩文子さん(豊町3丁目)



不安と緊張でいっぱいですが、前向きに頑張ります。

長い間(13年間)ありがとうございました

から給食をお届けする「配食ボランティア」があります。私は夕食配食ボランティア活動をはじめて8年、この春より地域商店からの配食へと移行されました。

この間に多くの人々との出会いがあり、様々な事を学び得たことが私の宝物となることでしょう。核家族化の今日、人のために微力ながらお手伝いが出来たことに感謝してこれから的人生の糧としたいと思います。

紀子

古紙配合の紙を使っています

豊町4丁目町会がホームページ開設 URL... <http://yutaka4.chokai.gr.jp/>